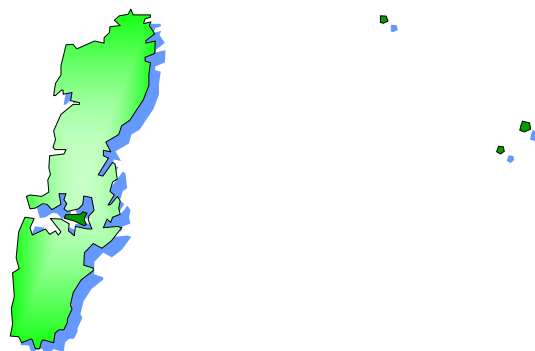
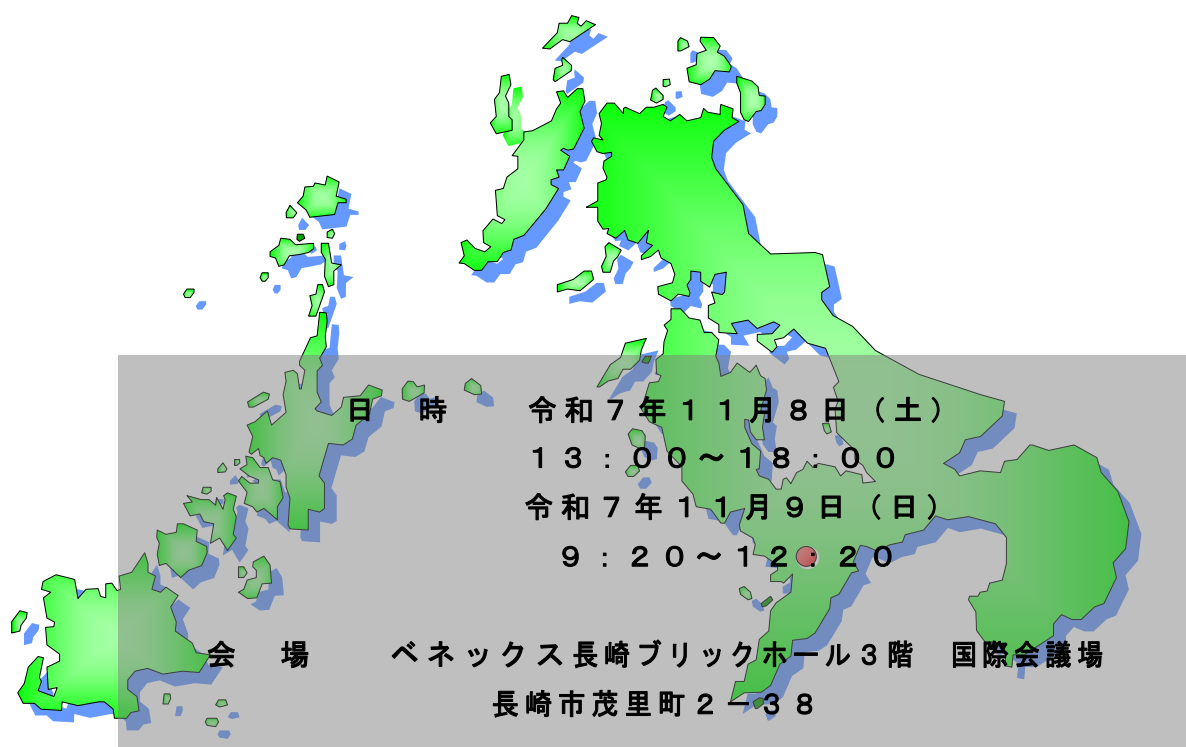


第 4 7 回 長 崎 県 地 域 医 療 研 究 会



「地域へ集め、地域で育て、地域に残す」



主 催 長 崎 県 病 院 企 業 団 体
後 援 長 崎 県

プ ロ グ ラ ム

1日目【11月8日(土)】

挨拶		13:00～13:20
開会挨拶	第47回長崎県地域医療研究会会長	竹島 史直（五島中央病院長）
来賓挨拶	長崎県知事	大石 賢吾
企業長挨拶	長崎県病院企業団企業長	八橋 弘
一般演題A【看護部門】 13:20～13:52 座長：岡 知美（五島中央病院 副看護部長）		
①	気管挿管患者に対する口腔ケアの時間短縮と人員削減への取り組み	川上 甚哉（五島中央病院）
②	透析災害シミュレーション ～緊急離脱方法の定着に向けての取り組み～	富永 由香（富江病院）
③	A病院における透析患者の災害指導を試みて ～アンケート調査を通しての問題点と今後の課題～	太田 裕子（上対馬病院）
④	対馬市でいつまでも美味しく食べて・楽しく話すために ～さまざまな健康レベルに応じた高齢者のオーラルフレイル予防～	柴 奈那美・中村 萌絵（長崎県立大学）
一般演題B【研修医】 13:52～14:40 座長：向原 茂明（杵岐病院 院長）		
①	ウイルス性腸炎後にけいれん重積型急性脳症を発症し島外への搬送に至った1例	田中 颯翔（対馬病院）
②	中咽頭転移が疑われたKRAS G12C変異陽性肺多形癌術後再発の1例	木場 杏夏（島原病院）
③	全身性強皮症に伴う腸管気腫症および特発性気腹症の一例	細川 裕子（対馬病院）
④	離島病院における適切な初期診療と高次医療機関との円滑な連携によって、良好な経過を辿った破傷風の1例	根間 恒太郎（五島中央病院）
⑤	長崎県対馬市におけるがん終末期在宅医療の実践と課題 一研修医としての体験を通じて対馬市のがん終末期在宅医療の可能性を展望する一	三上 裕大（対馬病院）
⑥	長崎県上五島病院の初期臨床研修プログラムについて～よりよい研修を目指して～	加藤 玲奈（上五島病院）
一般演題C【入職5年目までの職員①】 14:40～15:12 座長：関田 孝晴（富江病院 院長）		
①	当院初の女性診療放射線技師としての取り組みと今後の展望	松川 晴菜（島原病院）
②	対応困難な患者に対する退院支援	赤木 美夢（精神医療センター）
③	管理栄養士不在のへき地医療機関での栄養指導の試み	岡 響子（五島中央病院）
④	当院におけるVREアウトブレイク時から終息までの検査対応について	永田 優太（上五島病院）
休憩		15:12～15:25
一般演題D【入職5年目までの職員②】 15:25～15:57 座長：長谷川 泰三（上対馬病院 院長）		
①	マンモグラフィ検診施設画像認定取得に向けた当院の取り組みと現状報告	伊東山 真仁（五島中央病院）
②	地域包括ケア病棟から自宅退院した患者の再入院の現状と課題	日高 陽平（杵岐病院）
③	多剤併用療法の適正化に向けたポリファーマシー対策の現状と回診による介入の実践報告	中野 太聖（五島中央病院）
④	病理検査における検体のコンタミネーション対策の重要性	山脇 里奈（島原病院）

シンポジウム① 『地域に医師を集め、育て、残す』 15：57～17：07		
座長：竹島 史直（五島中央病院 院長）		
① 長崎県の医師養成制度の成果と課題	八坂 貴宏（対馬病院）	
② 地域医療におけるもくせい会の役割	平 光寿（長崎県離島医療医師の会（もくせい会））	
③ 長崎大学病院における卒後教育と地域医療	松島 加代子（長崎大学病院 医療教育開発センター）	
④ 地域医療の未来を拓く医師キャリア支援～離島・へき地に根ざす育成戦略～	大坪 竜太（ながさき地域医療人材支援センター）	
⑤ 不確実な時代を乗り越える医師の育成「地域こそ成長の舞台」長崎県病院企業団の挑戦	八橋 弘（長崎県病院企業団 企業長）	
休 憩 17：07～17：15		
特別講演 17：15～18：00	座長：竹島 史直（五島中央病院 院長）	
「風土と人がつくりだすもの」		
講演者：株式会社五島つばき蒸溜所 代表取締役 門田 クニヒコ		

2日目【11月9日（日）】

シンポジウム② 『地域に看護職を集め、育て、残す』 9：20～10：20		
座長：貞方 三枝子（長崎県病院企業団 人材育成コーディネーター）		
① 看護職能団体における取り組みの現状と課題	日野出 悦子（長崎県看護協会）	
② 将来を見据えた看護職員の育成・確保を考える	野中 伸子（長崎県 福祉保健課）	
③ 地域を知る、自分を知る、出向という新しい学びのかたち	小淵 美樹子（長崎大学病院）	
④ 対馬に看護職員を集め、育て、残す	福島 利恵（対馬病院）	
一般演題E【看護部門】 10：20～11：00 座長：白濱 千登勢（五島中央病院 看護部長）		
① 地域医療を守るため病院存続の為にできること コスト削減への取組	濱崎 綾香（富江病院）	
② IVナースの活動における現状と課題 ～がん薬物療法を受ける患者の静脈路確保、タスクシフトへの取り組みと課題～	小嶺 和孝（島原病院）	
③ 「午後救急の看護師は何名必要なのか」 ～人員を捻出するための取り組み～	田坂 真紀（上五島病院）	
④ 精神科外来看護師が電話対応の中で獲得したレジリエンス	中村 文香（精神医療センター）	
⑤ 認知症ケアカンファレンスの充実を図るための取り組み ～身体拘束を行っている患者のカンファレンス活性化に向けて～	中元 あゆみ（対馬病院）	
休 憩 11：00～11：15		
一般演題F【医師・医療技術・事務部門】 11：15～12：11		
座長：井上 啓爾（五島中央病院 副院長）		
① 地域奨学制度で育成された外科医の定着と長崎県外科医療への貢献に関する検討	糸瀬 磨（対馬病院）	
② 肝膿瘍に肝静脈血栓症を合併し、保存的加療で器質化した一例	中尾 直子（上五島病院）	
③ 当院地域包括ケア病棟における補完代替リハビリテーションの取り組み ～多様性と効率性の両立を目指して～	前田 和崇（島原病院）	
④ 自助具作成における作業療法士の経験	中山 雅斗（五島中央病院）	
⑤ 五島市における空中花粉調査の現状	池永 梢（五島中央病院）	
⑥ 汎用型マルチモーダルLLMによる読影補助の検証 ― 僻地医療での活用可能性を探る	中恵 龍一（奈留医療センター）	
⑦ 「未収金督促パス」の運用 ～段階的対応で進める未収金対策～	岩崎 一成（壱岐病院）	
閉会挨拶 12：11～12：20		
第48回長崎県地域医療研究会会長 大塚 俊弘（精神医療センター院長）		

演者の方へお願い

会の進行上、時間厳守をお願いします。

一般演題	発表時間 5分	質問時間 2分
シンポジウム	発表時間 10分	ディスカッション 20分

発表持ち時間2分前 青色ライト点灯

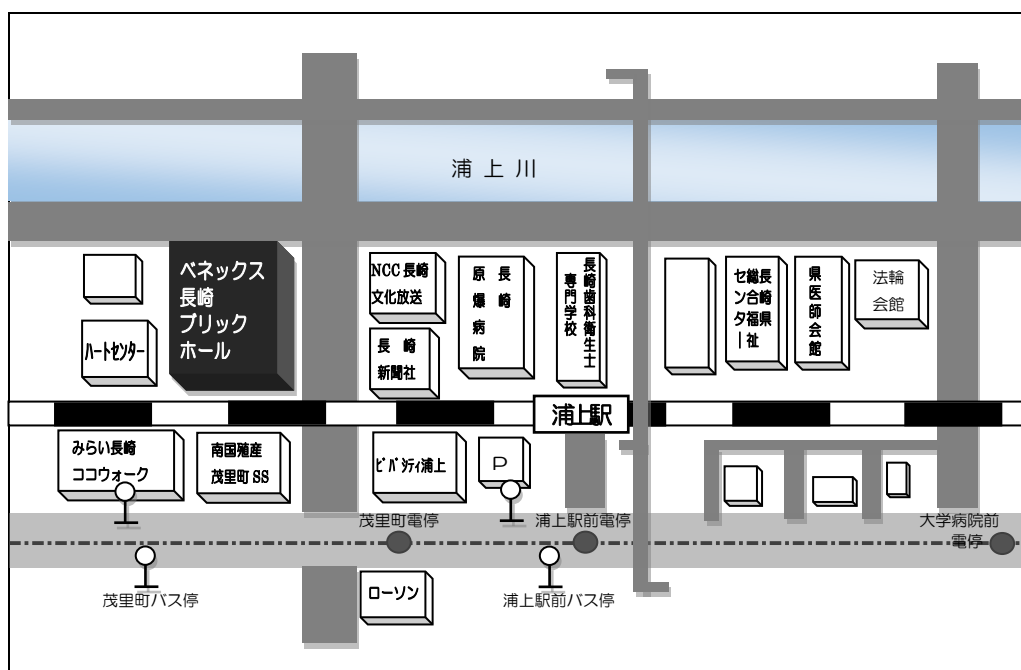
発表持ち時間終了 赤色ライト点灯

シンポジウムについては、座長との打合会を両日ともブリックホール会議室3で行います。

会場案内図

会場への交通機関

- ・JR(鉄道) 浦上駅下車徒歩5分
- ・路面電車/バス 茂里町下車徒歩3分



会場電話番号 095-842-2002